

令和 6 年 期（2024）南連協子供部会 #4 議事メモ

事務局 村田 記

2025-2-25

日 時：令和 7（2025）年 2 月 12（水） 10：00 から 12：00 まで

場 所：南保健福祉センター2F 情報交換ルーム

出席者：計 15 名（会員 11 名）、坂本会長、事務局 村田

（参加者名簿は別添）＋ 中央区連絡協議会（仮称）松山さん、奥田さん

< 論議結果 >

要約

この会議では、二つのイベントの紹介と、こども部会の定例の重要な取り組みの「放課後等デイサービス合同説明会」の運営に関するタイムスケジュールとタスクを説明し、次年度への引き継ぎ書類としました。また、次年度の運営体制の論議をしました。その他、南小野小学校の駐車場問題、特別支援学校のスクールバス問題、実地指導の状況などが取り上げられました。特に注目すべき点として、南小野小学校の駐車場問題について、望月副校長が丁寧に対応してくれており、2 月中旬には解決の見込みが立ったことが報告されました。また、特別支援学校のスクールバス問題については、要望書を 1 月 22 日に提出し、現在回答待ちの状況であることが共有されました。実地指導については、相模原市の指導方針や、各事業所の対応状況について詳細な情報交換が行われました。中央区連協（仮称）の発起人の方々お二人が参加し、情報交換をしました。

1:おとな部会主催の成人事業サービス説明会 & 相談会の紹介

* 前回の説明会は、内容は好評だったものの、ウィークデイ開催だったことで参加者が集まりにくかったとの反省から、今年期中の 6 月に再度、年齢層を限定せずに、支援学校へも声かけをしてまた、市の中心に近い“松が丘園”で、催事を併設して広く参加者を募ることにしたので、是非繋がりのある方々へ周知展開いただきたい旨の説明があった。日程が確定次第、リーフレットを配布しますので、周知展開をよろしくお願いします。

2:アンガーマネージメント研修(3 月)の案内 …… 添付リーフレット

* 費用が高額で、なかなかできなかった念願の題記の開催を、会員の“まるさき福祉会”の理事長の中館さん(アンガーマネージメント協会ファシリテーターの資格をお持ち)のご厚意で、実施できる運びとなりました。3 月 15 日(土曜)ユニコム相模原です。

坂本会長から、虐待・いじめへの対応の基本となるものなので、多くの方々に勧めていただきたい旨の依頼がありました。是非、施設の支援員の方々、保護者の方々等々へ添付のリーフレットを使って広くかつ強く勧めていただきたいとのお願いです。

3:「放課後等デイサービス合同説明会」の運営に関するタイムスケジュールとタスクまとめ（原田部会長欠席のため、事務局が代読）

…… <添付 PDF 参照>

* 7 年続けてきたので、市も慣れてきて、もめる事もなく和気あいあいとした雰囲気ですすめられるようになってきたとの紹介。一番負担になると思われる 9 月のパンフレット封入について、全員参加で効率的に作成する提案をしました。

4:こども部会運営体制について

* 部会長、副部会長、事務局の選任について議論され、原田さんが次期体制が決まらない時には再任の意向を示す一方で、新しいメンバーの参加も検討されました。なかなか立候補する方がいらっしゃらないので、坂本会長に一任し、会長から後日、個別に依頼の電話をすることにしました。

5:南大野小の駐車場についての報告

* 望月副校長との協議の進捗が報告され、駐車場の利用可能台数を 1 台または 2 台確保できる方向で調整が進んでいることが共有されました。関係事業所に個別に連絡が入り予定。

6:南大野小の駐車場についての報告

* 望月副校長との協議の進捗が報告され、駐車場の利用可能台数を 1 台または 2 台確保できる方向で調整が進んでいることが共有されました。関係事業所に個別に連絡が入る予定。逐次、進捗を報告いただき、前向きに進んでいる。

7: 特別支援学校のスクールバス問題の進捗報告 ……<要望書添付>

相模原市議のこの方面の詳しい方々と相談したところ、県議を通した陳情でなく、直接の要望書が良いとの事で、要望書に変更して 1 月 22 日に“支援部特別支援教育課”に郵送しました。県知事、教育長 また、その事務局へも手渡しは不可とのことで、郵送になりました。郵送元は、南連協代表坂本、事務局村田、本件窓口田嶋としています。

8:最近の情報交換&リファーマー等

8-1)実地指導について

各事業所の実地指導の状況について情報交換が行われ、指導方針の違いや対応状況について詳細な議論がなされました。新設のところは比較的早く来る、また、前回の実地指導の一年後に再度来る珍しいケースで、グループ事業所でも初めてのケースで驚いている等(本件、結果もご

紹介いただけると皆さんの参考になるのでお願いしたい)。

共通の質問で多いのは、定員の確認。委託業者が何かしらの成果を報告できるネタをあらかじめ決めているのではないか？ 1年前は少しの事業所しか受診していなかったが、今回多数になっていたのも、市のペースが上がってきた模様。

南連協で皆さんの情報を集めて一覧表にすることも話題に出たが、この場で情報交換するだけで良いとの事になりました。

8-2) 母子家庭の4人の兄弟で母親が鬱になったケースの紹介(個別サポート加算の再申請)

お子さん方が児童養護施設や里親に分かれて預かる事になった中で、市が全額負担に切り替わり、今まで放課後等デイサービスで個別サポート加算2(かなり大きな加算)をとって預かっていたものが、とれないと言われる事例となった。ただ、報酬改定の趣旨を再理解して市との調整をすることで、初めてのケースだが認められた。本件の趣旨は、事業を継続できることが支援の基本なので、報酬改定の内容をよく見直して、申請していくことも重要だと改めて思ったとのこと。

8-3) 支援プログラム(4月から公表の義務化)の合同説明会の資料への利用について

5領域について事業所毎に整理されたものを作るので、事業所の特徴がよくわかるので、事務局が現在まとめている一覧資料をこの支援プログラムを纏めることで効率が良くなるかもとの提案がありましたが、現在の資料の各事業所の項目の一部にそのQRコードを載せる案を検討することとしました。(その後、メルアンジュールの土田さんから実例を送っていただきましたので、本部事務局で検討中です)

8-4) 中央区の連絡協議会発足について

発起人のお二人が情報交換に来られました。(“BASE03”の松山さん、“BASE01”の奥田さん) まだ、情報交換をはじめたばかりということで、8月の合同説明会をめざして活動をはじめたばかりとのこと。南連協のメンバーから、中央区にも事業所があるので、早く誘っていただきたい、良い活動なので応援します等々、応援の言葉が多数ありました。

TO DO LIST

1. 坂本会長か原田部会長から、新部会長、新副部会長、事務局の任命を個別に連絡する。

以上